

学人 がくにん

千葉県立成田国際高等学校
学年だより編集委員会発行
2020年4月21日 第7号

1年生のみなさん、十分なHRの時間すらなく休校になってしまいました。担任の先生のお名前と顔を覚えていますか？『学人』で担任の自己紹介を始めます。

1 学年担任自己紹介(1)

A組 担任 たけお みほ 竹尾 美保先生 (教科：国語 部活動：女子バレーボール部)

A組担任の竹尾美保と申します。好きな色はピンク色、好きなアイドルはSMAPです。皆さんは今、自宅でどのような日々を過ごしていますか？私は、やりたいこと・やるべきことを手帳にリストアップしました。順番に始めていこうと思います。(やるべきことから始めるぞ～)

さて、私は色々なことに興味が湧く性格で、一昨年はベランダでミニトマトを栽培しました。(驚くほど甘かった)今年も茄子と胡瓜に挑戦します。『挑戦』と言えば…大学生の時にゴルフ練習場で「受付」のアルバイトをしたことがありました。私は、ゴルフに関しては無知で、練習にくるお客さんも年配の方々が多く、ゴルフは無縁のスポーツだと思っていました。ところが、ある日打ちっ放しに挑戦してみるようになったのです。クラブの握り方を教えてもらい、いざ振ってみると飛ばないどころかボールにかすりもせず、自分自身が一回転しただけでした。

(そういうスポーツではないのに…)何回挑戦してもボールに当たらず、止まっているボールを打つことがこんなに難しいと思っていなかったので落胆しました。いえ、嘘です。ゴルフに心を奪われてしまいました。それからというもの、アルバイト後は練習に励みました。ゴルフは、他のことを少しでも考えていると良い球が絶対打てないので、打つことだけに集中するのです。その時は日頃の色々なことから解放され、非常に良いリフレッシュになると感じました。その後、先輩方に連れられコースデビューをしました。(何個ボールを紛失したことか…)次第にゴルフを通じて人脈が広がりました。先輩ご夫婦とコースを回ることもあり、初対面の人とのコミュニケーションの取り方もそこで学んだような気がします。(実は極度の人見知りだった…)



一生関わることはないと思っていたスポーツとひょんなことがきっかけで出会ってしまった。その出会いが私の世界を広げてくれて、より豊かな日常を与えてくれた。でも、人生ってその繰り返しのような気もする。そういう出会い(チャンス)が訪れたときに、やってみる勇氣=挑戦することがきっと大切なんですね。そして、挑戦して、変化することが私は楽しいのです。その変化は成長に繋がるからなのでしょう。成長は人に喜び(幸福)をもたらしてくれますからね。でも、覚えておいてください。成長の喜びは沢山失敗した分だけ倍増します。私は『挑戦』することで生じる失敗を大歓迎する人間です。どうか皆さん、高校生活で沢山の『挑戦』から失敗を経験して成長してください。その失敗からどうしても立ち直れないときは私がとっておきの言葉を贈ります。では、再会できる日までお元気で。

こいすみ しょういち
B組担任 小泉 鐘一先生 (教科: 数学 部活動: 女子ソフトボール部)

B組担任の小泉です。若さだけが取り柄ですが、C組の先生には敵いません… (泣)。何か皆さんに貢献できるものを探し、精一杯頑張ります(▽)。どうぞよろしくお願いいたします。

○小泉鐘一はどんな人?○

出身は千葉県で、ピーナッツ畑の中で育ちました。小学生の頃から「野球」にハマり、中学・高校・大学と野球漬けの日々を過ごしていました。高校卒業後は1年間浪人を経験した後、大学は理学部の数学情報数理学科へ進み、そのまま大学院を経て成田国際高校へ来て今年で2年目となります。浪人生活のこと、理系の大学の学部学科の様子や大学院のことなど質問があれば何でも聞いてください。



○無意識にしてしまうこと○

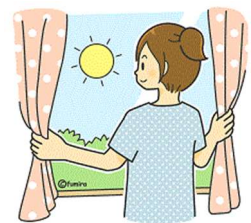
スポーツ観戦、音楽鑑賞です。NBA (アメリカのプロバスケットボール) や海外サッカー、テニスや野球など様々なスポーツの試合を (YouTube で) 見ます。また音楽は、サカナクション、あいみょん、back number の曲をよく聞いています (決して私は病んでいません…)。何かおすすめのアーティストがいれば教えてください。

○今思うこと○

不安や悩み、また何かわからないことは、躊躇^{ためら}わず誰でもいいので相談しましょう。人に話す^たと気が楽になります。大抵のことは解決します。人に相談することは勇気のいることですが、一歩踏み出した分だけ大きく成長できます。悩むより、何かハマるものを見つけて全力で打ち込んでみましょう。気づけば充実した高校生活になっています。

朝太陽の光を浴びて生活リズムを整えよう

人間の体には、生活リズムを保つ働きをする体内時計があります。体内時計は 24 時間周期で時間を刻んでいる、と考えがちですが、実は約 25 時間の周期です。日光が完全に遮断された、時間がまったくわからない地下室のような場所で、しばらく生活する実験を行ったところ、人間は約 25 時間周期で生活するそうです。朝寝坊や夜更かしは楽にできるのに、早寝早起きはつらく感じるのも約 25 時間周期が理由です。人体の体内時計が 1 時間ずれたままでは生活に支障をきたすため、我々は毎日 1 時間リセットして 24 時間で適応しています。その方法は朝起きて太陽の光を浴びることです。さらに最近の研究では、お腹にも体内時計があり、朝起きて 1 時間以内に朝食をとることが重要だそうです。



自宅学習期間が長くなっています。この期間を充実させるために最も大切なことは、生活リズムを維持することです。毎朝、太陽の光と朝食をとって体内時計をリセットして生活を整えましょう。



***** 頭の体操 2 *****

「どたばた」「はるばる」のように、二文字目と四文字目が同じひらがなである言葉があります。

次の①～⑥のそれぞれの()に同じひらがな一文字を入れ、説明の意味を表す言葉にしてください。

- (1) ち()ほ()…まばらで数が少ないようす
- (2) へ()も()…うろたえまごつくようす
- (3) つ()こ()…うるさく文句を言うようす
- (4) あ()せ()…気ぜわしく行かうようす
- (5) や()も()…気をもんでいらいらするようす
- (6) し()じ()…心に深く感じるようす

【灘中学・国語入試問題 2009】

♀ (9) ♀(9) >(7) ≈(8) ♪(7) ♪(1): ♪♫